

No.46

発行  電機連合  
岡山地方協議会

〒709-0893 岡山市東区東平島1360番地  
(パナソニックAVCネットワークス労働組合内)  
TEL 086-297-3805  
FAX 086-297-3806  
E-mail : denki.okayama@jeiu.or.jp

# 電機 OKAYAMA

## 第18回 電機連合岡山地協定期大会を開催

2013年9月20日(金)『メルパルクOKAYAMA』において電機岡山地協第18回定期大会を開催しました。来賓には、電機連合本部より浅沼書記長、連合岡山より高橋会長、民主党岡山県連より柚木代表にご臨席いただき、代議員・役員を含め、計44名が出席し、2012年度の経過報告(活動・決算)、2012～2013年度運動方針の補強、2013年度予算など、全ての議事が満場一致で可決承認されました。

### ご来賓の方々



十五、閉会の辞

電機連合本部

浅沼 弘一 書記長



連合岡山

高橋 徹 会長



民主党岡山県連

柚木 道義 代表

### 電機連合岡山



議長挨拶



満場一致で採択



### 大会役員



池田 広和

大会書記長



中西 司・高橋 良輔

議長 団



藤田 幸福

資格審査委員長



中川 祐二

議事運営委員長



## 芦田議長 大会挨拶要旨

抜粋

昨年、9月に第17回の定期大会を開催し、執行部も私を含め9名が新人となる体制のなかで、岡山地協の活動をスタート致しました。基本の考え方は、電機岡山としての活動の根幹であります「連帯の絆」を堅持しながら、2年サイクルの新たな運動方針を掲げ進めてまいりました。なかでも「岡山地協ならではの」活動を推進することに拘りを持ち、取り組みを進めることが岡山地協としての役割と考えております。加盟組合の「組織・人」の横の繋がりを「深め、強める」その中で、参画いただいた方々に、新たな「気づき・刺激」を感じていただくこと、このことで加盟組合の組織を下支えすることが、地協としての一つの大きな役割であると考えて進めてきました。それぞれの継承する活動を今の時代に合わせながら見直し、独自の工夫を加えながら「電機岡山らしい」活動を展開することが、小さな組織としての一体感と明るい元気のある活動として、参加いただいた皆さんには大変喜んで頂くことができたのではないかと考えています。改めて、この1年間、皆さんの温かいご支援とご協力に対し、感謝を申し上げます。「本当にありがとうございました」

次に今期の活動を進めるにあたって、まず、我々が身を置いている事業環境ですが、資源の無い日本でのモノづくり産業は高い技術力で製品を生み出し、利益を上げ産業が発展して来たと思います。しかし、現在はモノづくりが海外へ、モノづくりと同時に技術力も流出、安価な労働力で品質の変わらない物が普及、消費者は安い物を求め、インターネット等を活用して購入する。また、情報社会の中で起こる変化のスピード、新規分野との統合、終息事業からの早期撤退、産業の枠を超えた事業参入。

今、まさに企業が生き残ろうとする構造転換を模索し、出口の無いトンネルに入り一生懸命出口を掘っています。ITの技術が進化すればする程、人の働く場所や設備や装置が必要なくなって行きます。モノづくりが成熟し、淘汰されて行く、その様な状況ではないかと思っています。

その様な環境におかれている加盟組合に対して、電機岡山として「何が出来るのか」「何が求められているのか」「何をしなければいけないのか」「電機岡山としての価値はどこにあるのか」色々私なりに考えてみましたが、最後に行き着くところは、やはり「人を繋ぐ」と言う結論でした。まずは、結成20年を皆さんで迎えることを目標にしなが、一人から二人へ、二人から三人へ、そして加盟組

合の全員を繋ぐ活動を進めて行きたいと思っています。加盟組合が困っている時に相談に乗れる、組合の組合的存在になれたらと考えています。人を「何で繋ぐ」のか「どうやって繋ぐ」のか、それは本日の議案の補強として提起させていただく部分になると思いますが、「明るく・元気で・楽しい」その様な電機岡山にして行きたいと思えます。是非、自らが参加して楽しいと思えるような、ご意見、補強をいただきたいと思しますので宜しく願いいたします。以上、皆さんと共に、つくり上げて行く活動としたいと言う事を最後に申し上げ、組織を代表してのご挨拶とさせていただきます。

## 第1号議案・第2号議案への意見・要望

第1号議案2012・2013年度運動方針の補強では、PIDU津山支部左居代議員より、第23回参議院議員選挙の石上参議院議員誕生と反省を通して、今後の労働組合の政治活動では、議員の日頃の活動内容が、より身近に組合員に届けられるような取り組みが必要ではないかとの意見と、電機連合本部ならびに岡山地協に要望がされました。



PIDU津山支部  
左居代議員

オムロン山陽労組 舟倉代議員からは、ワークライフバランスの観点から、組合員やその家族を対象に引き続き魅力的な「ゆとりイベント」の企画・開催への要望がありました。



オムロン山陽労組  
舟倉代議員

第2号議案2013年度一般会計・特別予算(案)の提案に対しては、P AVC労組岡山支部 田伏代議員

より、会議費増額に対する質問と今後の予算配分において、会議の効率化を図り、組織力強化のために専門部活動費の比率を上げていくべきではないか、との意見がありました。執行部からは、日頃の政治活動が重要であることは、共通の認識であり、電機連合本部への同内容の意見書提出の旨の答弁ならびに、引き続き魅力的な「ゆとりイベント」開催に向けた企画に取り組むとの回答、また予算(案)に対しての要望については、組織力強化の観点から専門部活動費への厚い配分への期待を受け止め、来期に活かしたいとの答弁がされました。



P AVC労組岡山支部  
田伏代議員

# くらしの法律相談

こんな方はぜひご相談下さい!

- \*交通事故で保障問題が起こってお困りの方
- \*遺産相続で税金や相続関係でお困りの方
- \*借金等、金銭問題でお困りの方
- \*土地・建物の売買でトラブルが発生し、お困りの方
- \*離婚問題等、夫婦・親子関係でお困りの方
- \*その他、日常生活でお困りのこと何でも結構です。

※『相談』は基本的には無料ですが、『相談』以上の実務になった場合は、弁護士との個別契約となり、費用の自己負担が必要となります。

**【電機岡山地協 顧問弁護士】河田 英正 弁護士**

住所：岡山市北区弓之町2-15 弓之町シティセンタービル3F

**河田英正法律事務所**

電話：086-231-2885 FAX：086-231-2886

## 《受付ルート》

- ①組合員から申し出  
(法律相談カード作成)
- ②組合(支部)で受付
- ③組合(支部)から電機岡山地協へ連絡  
(組合から地協へFAX)
- ④電機岡山地協で受付後、顧問弁護士へ  
FAX・電話連絡
- ⑤地協から組合へ受付番号連絡及び  
相談日程の連絡
- ⑥組合員から弁護士に電話・FAX  
訪問(面談)で相談

## 電機連合ハートフルセンター



# 元気ですか?

あなたの悩みをお聴きします

ご利用時間 月～金(祝・休日除く) 16:00～20:00

フリーダイヤル  
電話代無料

# 0120-331556

携帯電話  
(PHS)  
電話代自己負担

# 03-3455-4120

一人で  
悩みを抱えずに  
相談して  
みませんか?



専門医やプロのカウンセラーから、無料で適切なアドバイスを受けられます。

**電機連合のけんこう共済がお手伝い**

制度改定  
**ガン特約の新設**  
ガンと診断確定されたとき  
一時金200万円をお支払い

増やそう安心!!  
減らそう掛金

保険の見直しで

掛金が割安にもかかわらず、  
幅広く手厚い補償

- 自宅療養でも給付(休業補償)
- ガンに手厚い補償
- 入院は初日から365日分までの支払い
- 日常生活やレジャーにも安心な特約

お問い合わせは 電機連合 福祉共済センター ☎0120-04-6488

今も楽しく、  
未来も楽しく。

電機連合  
**ねんきん共済**  
悠々プラン

見つけてみよう、  
セカンドライフ!

● 電機連合のスケールメリットを生かした制度  
● 便利な積立方法  
● 税負担の軽減効果  
● 安心な積立制度  
● 豊富な年金受け取りコース

お問い合わせは 電機連合 福祉共済センター ☎0120-10-6911

## 電機連合岡山地協第7回OB連絡会総会を開催

第18回地協定期大会に合わせ、第7回OB連絡会総会を開催しました。連絡会総会には9名のご出席をいただき、向こう2年間の役員を確認するとともに、現役役員との懇親・交流をしっかりと深めていただきました。

### 2013年～2014年度 代表世話人

氏名	出身組織名
宮崎 哲治	パナソニック A V C ネットワークス労働組合 岡山支部
福原 満夫	パナソニック デバイス労働組合 津山支部
中村 修治	パナソニック A V C ネットワークス労働組合 作州支部
原田 正直	パナソニック デバイス労働組合 岡山支部
寒竹 勇	仲精機労働組合 岡山支部



## 「石上としお」のご支援に改めて感謝申し上げます

去る7月21日に投開票が行われた、第23回参議院議員選挙で電機連合組織内公認候補の「石上としお」さんが当選を果たすことができました。改めて電機連合岡山地協に集う、仲間の皆さまに感謝申し上げます。石上としお参議院議員は、働く職場の元気をつくる政策を実現するため、4つのチャレンジを行います。

### 1. 職場の元気 2. ワーク・ライフ・バランス 3. 地域の安全 4. 地球の未来



写真左「柚木道義」衆議院議員 右「辻元清美」衆議院議員  
写真中央「石上としお」参議院議員

### 【石上としお活動報告】

10月22日、衆議院議員会館にて開催の、党・経産部会に出席し、「産業競争力強化法案関連税制改正要望」と「来年度税制改正要望」の団体ヒアリングを行いました。説明は、日本経済団体連合会、日本電機工業会、日本鉄鋼連盟、日本化学工業協会、電子情報技術産業協会の5団体です。私としては、国の産業政策を進めることを通じて共生社会を実現すべく、「POWER to JAPAN」「心ゆたかな未来をめざす」のスローガンを掲げ、全国の仲間たちといっしょになって、新たな国づくりへの挑戦を続ける決意です。